

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	1	1	・スペースを区切る工夫 ・トイレの数が1つでは少ない
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1	0	・送迎時の配置が難しいことがある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	0	4	・トイレ
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	0	・改善を進めている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	・できる限りの改善を職員全員で考えている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	0	・わからない
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	1	・保護者に向けてアンケートを実施 ・相談支援、エルム大阪より支援員訪問
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	3	0	・非常勤指導員に実施ができていない
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・周知ができるよう、閲覧ノートを作成 ・職員それぞれの計画を提出し作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	4	0	・今後、使用予定
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	0	・活動担当を決めて、ベース作成したものをチームで話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	本の購入や研修などで知識を増やしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	0	・活動の立案をするときに、課題を決めている ・年間を通して、活動を決めていきたい
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・管理者が指導員から個別に意見を聴いて作成をしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	・活動スケジュールを紙ベースで出力し、全職員が周知をできるようにしている。 ・朝礼を30分～1時間行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	0	・非常勤職員には毎日記載をしてもらい、翌日の朝礼で振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	活動スケジュールに良かった点や反省点を記入し、次回に繋げている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	担当を決め、利用日数により1～3ヶ月ごとに行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	3	0	ガイドラインの総則が理解できていない
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	・ほとんど管理者がしているので、会議毎に色々な職員が参画する機会を作っていく予定
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	0	4	0	・情報共有は、子どもの保護者が立案した際、会議が行われるか送迎時に行う。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	1	3	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	1	3	提供を求められていない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	1	エルム大阪より、支援員に来ていただいている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	意図しているではなく、公園などで居合わせることもある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	0	月1回の区役所部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	送迎時や連絡帳で伝達している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	2	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時、変更などは手紙を配布して、周知をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	0	相談に対して即答することもあるが、職員でケース会議をして支援をしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	0	座談会やカフェをすることで、支援をしている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	2	0	対応の体制を整えているが、苦情を実際に受けることがなかった
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	テラコヤだよりを月1、長期休暇に配布
	35	個人情報に十分注意しているか	3	1	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	2	1	1	保護者、学校の先生、ボランティアを招待。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	2	1	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	1	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	1	2	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	2	1	・説明はしているが、記載していない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	0	・医師の指示書なく保護者からの伝達。 ・生卵のみアレルギーあり
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	